

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401221
事業所名	グループホーム緑葉の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会加盟、地域清掃・廃品回収参加のほか、行事には近くのコンビニエンスストアが駐車場を貸し出してくれたり、散歩を通じた野菜のおすそ分け、ボランティア訪問と地域交流は豊かです。9年程継続する事業所の「秋まつり」ではリピーターも生まれ、夫妻で今後のことを相談するご近所さんや、まつりの場がご縁となり入職が決まる等、幾重にも財産が実っています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は、運営報告・意見交換を主な内容とするともに1つテーマを決めて取組むことが定着しています。管理者が近所1軒1軒へと挨拶廻りをおこない、運営推進会議に誘っており、3、4名のご近所さんがメンバーとなっていて、緑区介護保険連絡会などで得た介護保険や在宅医療の情報が得られる場として、不定期なもの毎回1名程度は参加くださっています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 緑区介護保険連絡会に加盟しています。四半期に1度程度に開催されている研修会は興味深いプログラムが多く、事業所では管理者が「これは家族に」「職員に」「地域に」と吟味して、運営推進会議のテーマにも活用して、拡く伝搬させています。生活保護者が1名いることから子ども保険課へは2、3ヶ月毎に出向き、また課からも年に1度の来訪があります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 職員が日々様子を詳細に書き綴った「サービス情報提供書」によって、職員と職員、職員と家族の情報共有が確かなものになっています。家族の面会頻度は高く、多い人は週2回程、総じて1ヶ月に2、3回は訪れてくださっていて、本人の担当者が不在でも、その日勤務の職員が事細かに説明でき、家族の安寧に結ばれています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎